

【医療】地域医療への移行 支援者：北川内科クリニック



● 児の基本情報

名前 当時の年齢	S くん（小学生）
疾病名	骨肉腫
現病歴	下肢疼痛で発症。県外の病院にて抗がん剤治療。重粒子治療を行う。 易感染状態で発熱あり。地元の病院で入退院を繰り返している。
医療的ケア	鎖骨下 CV ポート

● 支援の背景や目的

支援の目的	在宅での継続治療
支援の きっかけ・背景	・ 県外の病院にて抗がん剤治療中。入退院を繰り返している。 ・ 地元での継続治療、急変時対応のため、当院に訪問診療依頼あり。 ・ 当時の当院は、成人の訪問診療は行っていたが小児は未経験。 ・ 他に児を診る医院はなく、御家族も小児の診療は未経験であることを御了承下さったため、訪問診療を開始した。

● 支援の内容と方法

支援内容	訪問診療し、児と家族の状態を県外の病院と支援者達へ情報提供し、必要な治療・支援につなげる。
支援の方法	・ 訪問診療を行い、児の状態と家庭環境を把握。 ・ 県外の医師、多職種の支援者（医療機関・行政・学校・訪問看護・訪問リハビリテーション）と MCS や ZOOM 会議で連携を図り、情報を共有し対応した。

● 今後の課題やアドバイス

工夫した点	・ 小児は未経験のため、関連する書籍を購入し診療の参考とした。
課題 ・ 同じ支援を行う 他の支援者への アドバイス	・ 児と両親、それぞれとのコミュニケーションが難しかった。 ・ コミュニケーションツールを用いて他職種と緊密に連携し、家庭環境を把握し関わっていく必要があると感じた。 ・ 成人の症状緩和と異なる薬剤の使用方法については書籍で必要な知識を得ることが出来た。

